

平成 29 年 9 月 27 日
平成 29 年 11 月 17 日更新

お客様各位

川田テクノシステム株式会社
〒114-0023 東京都北区滝野川 6-3-1
KTS サポートセンター v-help@kts.co.jp

V-nasClair・V-nas(Ver.2017.20) 、ROAD_Kit(Ver.2016.60 ～)用修正パッチ公開のお知らせ

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

「V-nasClair」「V-nas」「ROAD_Kit」において発生している不具合を修正するパッチ(差分)を更新致しました。お手数ではございますが、該当製品をお使いのお客様は、パッチを適用していただきますよう、お願い致します。

お手数をおかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■パッチ適用対象製品

- V-nasClair Ver.2017.20
- V-nas Ver.2017.20
- ROAD_Kit Ver.2016.60 ～ Ver.2017.20

■パッチの適用で修正される製品と内容

製品名	不具合修正内容
V-nasClair、 V-nas	『編集－移動/複写－回転』で円弧セグメントを含むポリライン要素を回転させると、要素の法線ベクトルが誤って変更される点を修正しました。 この修正により、BFO ファイルに保存して V-nas 専用 CAD シリーズで開いたときに要素が不正な方向で表示される問題と、SXF ファイルに保存すると要素が不正な方向で出力される問題が解消されます。
ROAD_Kit	『ROAD_Kit－計算書と図面の出力』で計算書を出力すると、区間と区間の境界位置が正しく出力されない場合がある点を修正しました。
	『ROAD_Kit－計算書と図面の出力』で出力した縦断図の拡幅すりつけ図が、『ROAD_Kit－道路作成/道路編集』で入力した拡幅データの通りに表示されない場合がある点を修正しました。
	【11月17日追加】 スケールが 1/1000 以外の地形データ(3D コンタ図等)を利用して作業を行った場合に発生する、以下の不具合を修正しました。 <ul style="list-style-type: none">・ 『ROAD_Kit－計算書と図面の出力』で、縦断図が正しく作図されない。・ 『ROAD_Kit－道路作成』、および『ROAD_Kit－道路編集』で、片勾配および拡幅の自動すり付け計算が、設定した基準通りに行われない。・ 『LINER_Kit－計算－計算書出力』で、曲線要素計算書の測点が正しく出力されない。・ 『LINER_Kit－計算－計算書出力』で、横断勾配計算書を出力すると強制終了する。

■パッチファイルの公開 URL

修正用のパッチファイルダウンロードページ

<http://www.kts.co.jp/download/up/vnas/index.html#v2017>

※ パッチファイル適用が完了されますと、「タイトルバー」や「バージョン情報」のバージョン表記が「2017.20-002」になります。

以上